

## (株)フュディアアルクリエーション 資産運用型マンション業界初！「ZEHM」×「オール顔認証」を導入



社長 古川 伸樹  
ふるかわのぶき  
1975年生まれ。埼玉県出身。  
2013年9月会社設立と同時に社  
長就任。  
趣味「ゴルフ」

たった一人で創業、11期目に売上高227億円（2024年2月期）を計上した躍進中の資産運用型マンション提供企業がある。2013年9月、渋谷の雑居ビルの一室でスタートし、現在では六本木の高層ビルの最上階（43F）に本社を構える株式会社フュディアアルクリエーションだ。

創業者の古川伸樹社長は、前職で投資用不動産デベロッパーにトップセールスマンとして17年間勤務し、その会社が店頭公開から東証一部上場企業へと成長していくダイナミックなプロセスを身近に経験してきた。そんな中、「よりお客様に寄り添った仕事がしたいが、やはり大手企業では限界がある。ならば自らの力で挑戦したい」と考え、たった一人で創業。翌年には前職当時の仲間二人

が参加し、3名での果敢な船出となった。

社名の「フュディアアルクリエーション」は「FUTURE」「IDEAL」「CREATION」を組み合わせた造語で、顧客の「理想」の「未来」を「創造」する意志を表す。営業手法として飛び込みや電話営業は一切行わず、リピート受注や顧客からの紹介、セミナー開催による集客を中心に展開する同社は、中途入社での即戦力ではなく、新卒生を採用して育成していく道を選んだ。営業スタイルを反映して、営業職とバックオフィスの社員比率は4:6。入社後の複数職のジョブローテーションで、業界でも稀な離職率の低さを誇る。

設立5年目の18年には、同社成長の土台となる資産運用型ワンルームマンションの自社ブランド

「RELUXIA（リルシア）」シリーズの分譲をスタート。立地は、将来を見通しても資産価値の上昇が見込める東京・横浜・川崎エリアに限定。自社に所属する一級建築士・施工管理技士監修の下、大手設計事務所・ゼネコンの設計・施工で完成する、立地・デザイン・機能性に拘った「RELUXIA」シリーズ。開始6年時点で、累計55棟2000戸の分譲実績を誇る。

25年4月には、全ての新築住宅・非住宅の建設に「省エネ基準適合義務化」が課される流れの中で、同社は24年1月12日付けで「ZEHデベロッパー」の登録認定を取得。24年6月24日には、ワンルーム投資用マンション業界初となる「ZEHM」×「オール顔認証」を導入したマンション「RELUXIA TOKYO NORTH GATE」を販売開始。わずか6日間で完売した。その標準装備と共に、家電の操作を遠隔で行えるIoT設備、近所へのお出掛けに便利な電動キックボード「LUPP」のシェアシステムも導入。多少家賃

は高くとも、入居者にとっては光熱費の節約や格段の利便性の向上で、「一度は住んでみたい」魅力的な物件として、高い評価を受けている。累計55棟の「RELUXIA」シリーズの直近の平均入居率は驚きの99・5%。立地・デザイン・機能性に拘る同社が提供する物件の資産価値や売却時の市場性の高さを示す一つの指標だ。

### 会社データ

本社所在地 東京都港区六本木3-2-1

住友不動産六本木グランドタワー43F

電話番号 03(6435)5717

設立年月 2013年9月

資本金 1億円

グループ総従業員数 112名

売上高 227億円（24年2月期）

事業内容 不動産の売買・仲介・賃貸・管理、撮影スタジオの時間貸、不動産コンサルティング等  
ホームページ <https://www.fudeacreation.com>